

作品名称	JR 函館駅
------	--------

整理番号	10
------	----

## □応募建築物の概要

- 所在地 北海道函館市若松町 11-55
- 主要用途 鉄道施設
- 構造及び階数 鉄骨造 2階建
- 敷地面積 9,502.17㎡
- 建築面積 4,333.46㎡
- 延べ面積 6,274.34㎡
- 建設費
- 竣工年月日 2003年 10月 2日

## □建築主

- 住所 〒060-0011 札幌市中央区北 11 条西 15 丁目 1-1
- 氏名 北海道旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 小池 明夫

## □設計者

- 住所 〒060-0031 札幌市中央区北 1 条東 2 丁目 5-2 札幌泉第 1 ビル
- 氏名 共同設計：デンマーク鉄道会社・JR 北海道・北海道日建設計・日本交通技術  
代表者：株式会社北海道日建設計 代表取締役社長 菅野 彰一

## □施工者

- 住所 〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 3 丁目 札幌三和ビル
- 氏名 株式会社大林組・加藤組土建株式会社特定共同企業体  
代表者：株式会社大林組札幌支店 執行役員支店長 八戸 裕

## □連絡先

- 住所 〒060-0031 札幌市中央区北 1 条東 2 丁目 5-2 札幌泉第 1 ビル
- 氏名 設計管理部門 亀井設計室 亀井 昭  
TEL. (011) 241-9438 FAX. (011) 241-7598 E-mail. kameja\_hns@nikken.co.jp

## □企画の特徴（地域懇談会の開催等、特に配慮した点）

- ＜まちづくりの一環としての駅＞ 本施設は衰退し狭隘化した駅周辺を、函館の歴史を生かし、21 世紀に生き・訪れる人が函館の魅力が感じられるように再生、活性化することをめざし、交通結節点の充実、高次都市機能集積拠点の再形成を目指した「函館駅前土地区画整理事業」の拠点施設として整備された。
- ＜函館市民をはじめ多岐にわたる人々が参加して協議が行われ計画＞ 平成 10 年度から地元の団体、地権者、公募委員からなる「函館駅周辺整備市民懇話会」で協議が行われ計画が進められた。また、学識経験者、開発局、道、JR 北海道、地権者、地元経済界、函館市などが加わり「函館駅周辺空間検討委員会」、「函館駅前地区顔づくり委員会」協議が行われ計画が進められた。

## □設計の特徴

- ＜ロトングを中心とする外観デザイン＞ 協議会等で求められた「駅らしいこと」「美しいこと」「周辺環境と調和のあること」を基本に、外観デザインは函館市民の象徴である臥牛山のシルエットを借景し、中央に象徴的なロトングを配置し、ガラスとチタンパネルによるシンプルでモダンなデザインとした。
- ＜函館の夜景や景観への配慮＞ ロトングの特徴的な灯りは、世界的に有名な函館の夜景などの景観を定めた「函館ひかりのおくりもの」に参加して先導的な役割を担っている。また、外観のシンプルな材料の特性と構成により、昼夜ともに光の変化を生み、開放感、透明感を与えることに留意した。
- ＜駅の持つドラマ性を高めるロトングを中心とする空間構成＞ 内部はロトングのドラマティックな空間により中心性を与え、6m の高さに設けたブリッジにより、ロトングで意図された駅のドラマ性を更に高めるインパクトの強い空間を形成している。
- ＜バリアフリーへの配慮＞ 頭端駅の特性を活かし、ホームから駅前広場まで段差無く移動できる。
- ＜建築の長寿命化とランニングコストの低減＞ 外装材は軽量化と塩害に強くメンテナンス性を考慮しチタン製パネルとガラスによるノンシール工法を採用し、建築の長寿命化とランニングコストの低減をめざした。また、主構造は軽量化が図られ、資源の再利用可能な鉄骨造とした。

## □施工の特徴（工法の特徴、施工上の配慮、工夫等）

- ＜使いながらの施工＞ 旧駅舎を使いながら工事は進められ、旧駅舎の解体まで仮設通路の盛り替えは 7 回に及ぶ。最初に連絡通路が完了し仮設通路が施工中の新駅舎の中央を通る形で工事が進められた。
- ＜地下水への配慮＞ 敷地は海岸に密接し水位が高く、地下構造には、止水と施工の簡略化を兼ねて 80 cm のマットスラブ工法を採用した。

## □完成後の地域への貢献度等

- ＜待ち合わせ場所としての認知＞ ホームをつなぐ連絡通路は光に溢れ修学旅行生の格好の集合場所となっている。流政之氏の彫刻「防人」の設置されたロトングは待ち合わせの場所として定着しつつある。
- ＜飲食・物販の利便性向上＞ 飲食店、物販店の売り上げは旧駅舎との比較し 1.8 倍と好成績を上げた。
- ＜市民のための施設としての利用＞ 2 階に設けたフリースペースは函館市民の様々なイベントに利用され、市民の公共のスペースとして根付いている。

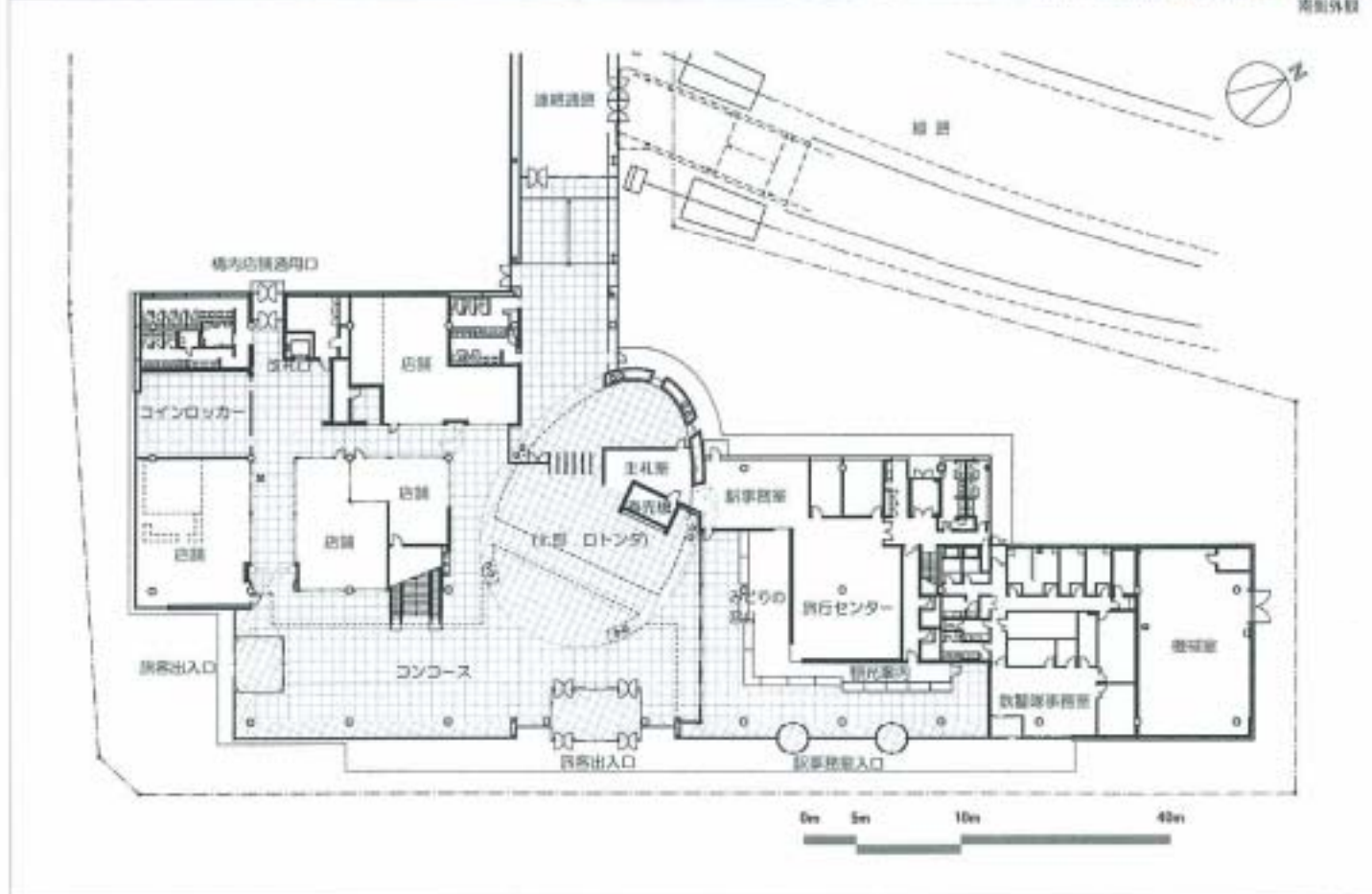
作品名称	JR 函館駅	整理番号	10
------	--------	------	----



南側外観



外観夜景



1階平面図



駅舎から函館港を望む

作品名称

JR 函館駅

整理番号

10



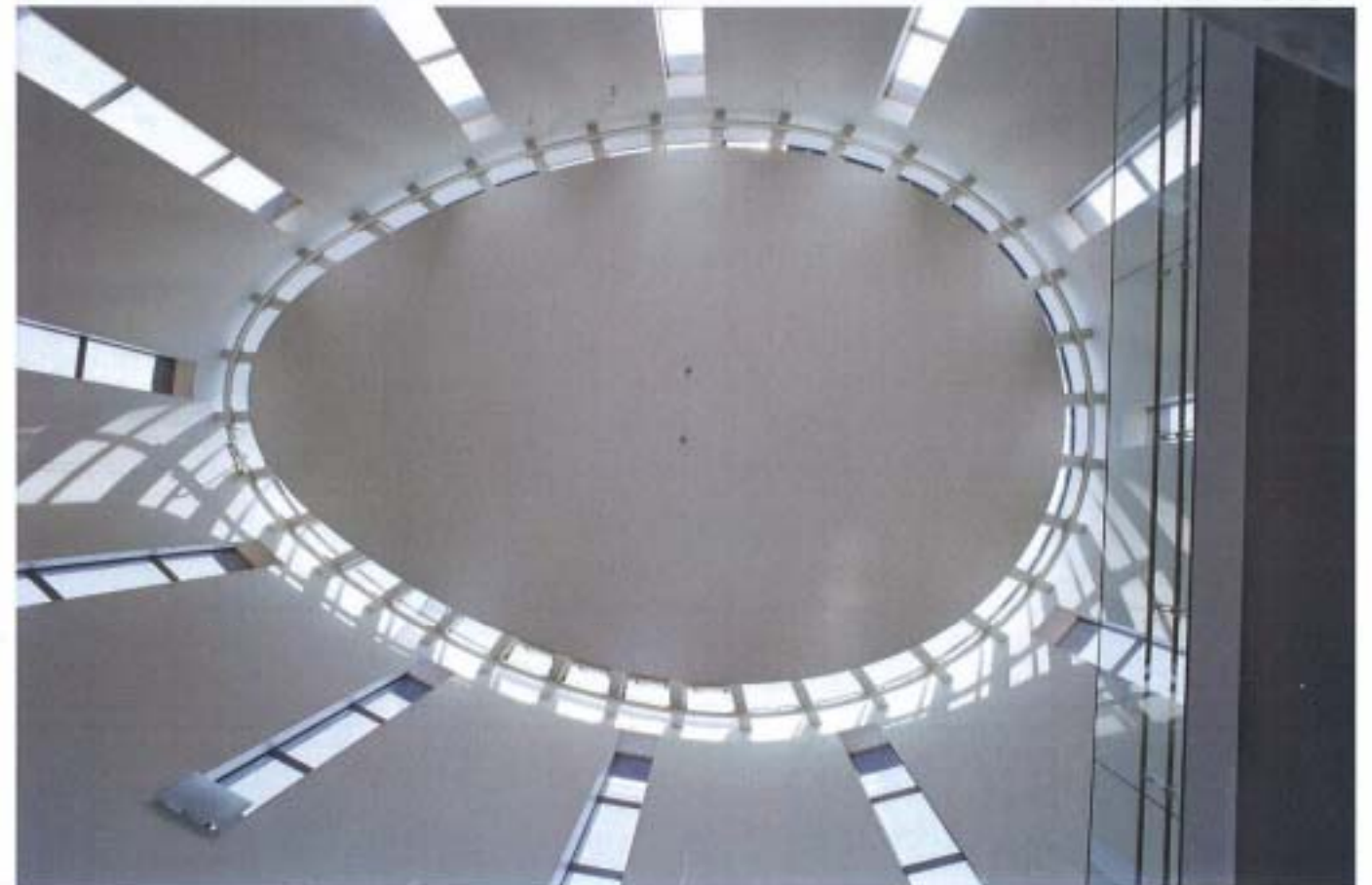
コンコース。左側は正堂階乗出入口。



コンコース。右側エスカレーターで3階飲食店へ。



3階のロトンダに架かるブリッジ。



ロトンダの天井を見上げる。